

人権の花贈呈式

5月10日（金）に人権の花贈呈式を行いました。人権擁護委員の方が来校され、プランターや花の苗をいただきました。

人権擁護委員の方から、「人権とは、笑顔で幸せに暮らせる権利。花をかわいがり思いやる気持ちは、人権を大切にすゝる気持ちと同じ」というお話がありました。

いただいた人権の花を全校児童で大切に育てることを通して、児童一人一人に「人権尊重の精神」を育てていきます。



十日町小唄練習

5月13日（月）に地域の方を講師にお招きして、十日町小唄の練習を行いました。講師の方から、振付について、分かりやすくご指導をいただきました。

「正しく覚えることが大切。正しく踊ると楽しい」という講師の方の指導のもと、職員も児童も正しく覚え、ることを目標に練習に取り組みました。閉校記念大運動会最後の種目である、十日町小唄。

本番では、練習の成果を活かし地域の皆様と運動会のフィナーレを飾りました。



職員研修「救急法講習会」

5月13日（月）に消防の方を講師にお招きして、救急法について職員研修を行いました。人形などを用いて、救急法の実技を学びました。運動会が終わると、次は水泳の学習が予定されています。

児童にとっては楽しみな活動ですが、水の中での活動は危険も伴います。児童が安全に水泳授業に取り組めるよう、職員は万が一の事態に備え、研修に励んでいます。



6月の主な予定

4日（火）あいさつ交流（～6日）	13日（木）歯の指導
5日（水）耳鼻科検診	14日（金）水沢小との合同授業
6日（木）眼科検診	26日（水）5・6年自然体験教室 （こども自然王国）
7日（金）キッズ英語（1、2年生）	27日（木）5・6年自然体験教室
12日（水）クラブ③	



馬場っ子みんなの合い言葉「やればできる」

馬場小だより

令和6年度第3号 通算第496号

令和6年6月5日(水) 十日町市立馬場小学校 (編集: 校長)

※馬場小HP: 学校日記も随時更新しています。合わせてご覧ください。

汎愛 (はんあい) の精神 ～教育に情熱を注いだ先人の皆様に敬意を表して～

6月最初の全校朝会で、馬場小学校153年の歴史について触れました。学校中庭に堂々と設置されている「汎愛」の石碑。全校児童にはこの「汎愛」という言葉の意味を考えてもらい、「汎愛村校」として開校した当時の歴史的背景や、教育の大切さをいち早く捉え、開校につなげた先人の熱意について、一緒に考えました。

「汎愛」の意味

すべてに**差別なく** ひろく**愛すること**

※広辞苑より



馬場小学校開校当時

- ・明治4年(1871年)7月 ※153年前 十日町、津南地区の中で最も長い歴史
- ・柏崎県馬場村元庄屋 富井邦彦氏自宅にて
- ・柏崎県第三分校「汎愛村校(はんあいそんこう)」
- ・主な学習内容「漢学教授」
- ・学生数 村内外より約60名

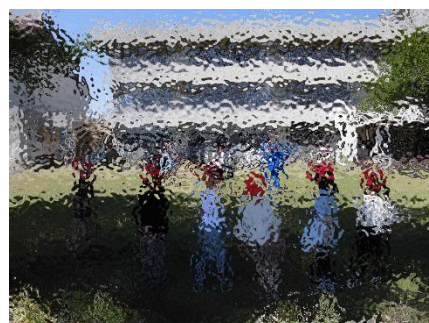
馬場小学校開校の目的

当時学習ができたり学校へ行けたりするのは
「一部の武士や、特定有力者の子どもたちのみ」

↓
「どの子どもたちにも平等に学問を」

明治5年の学制公布より先に、自力開校を目指し、その熱意から県は開校の許可を与えた

馬場小学校の歴史を写真で見る 今と昔



写真左: 上空からの旧校舎 写真上部がグラウンド 手前が国道117号線 右上が現在校舎の場所
写真中央: 旧校舎正門 写真中央の二宮金次郎像、門柱は現在の校地に移設
写真右: 現在の校舎 中庭で運動会練習中

紹介できたのはほんの一部ですが、子どもたちが馬場小学校に対する先人の思いや、教育に対する熱意を感じることは意義のあることです。153年という長い歴史と重い伝統、そして現在の地域の皆様の子どもたちへの思いを、これからも大切にしていきます。

※参考文献: 馬場小学校・同珠田分校竣工記念誌、校舎改築記念会員名簿

各学年の活動

第1学年 「アサガオの種を植えました！！」

21日（火）に、アサガオの種をまきました。自分の鉢を大事に抱え、植える手順をしっかりと聞いて、上手に種を植えることができました。毎朝、登校した時に、ペットボトルのじょうろを使って水やりをします。少しずつ芽も出始めました。1人1人の大切なあさがおです。

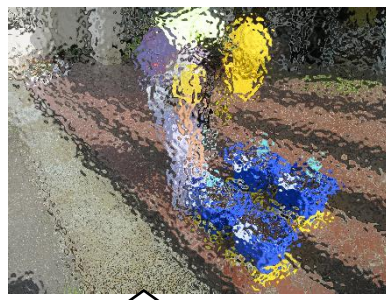
「大きくなあ〜れ！」「きれいな花が咲いてね」という思いを大切にしっかりと世話ができるようにしていきます。



よく育ってね



優しく育ってね

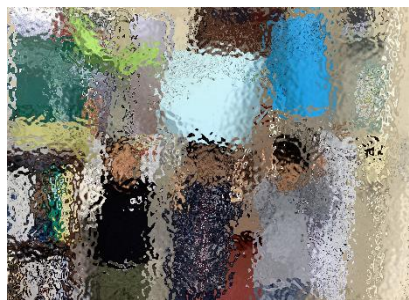


ぐんぐん育ってね

第2学年 「会社活動スタート！」

学級みんなが楽しく、仲良くなるために、また、学級目標に達成に近づくために、3つの会社を設立することにしました。いつ、どのように、どんなことをポイントにして活動するかを話し合い、計画しました。それぞれの活動がスタートし、学級が盛り上がってきました。

会社活動を通して、子どもたちが学校生活に充実感を感じ、自分たちで生活をよりよくしていけるように、継続して取り組んでいきます。



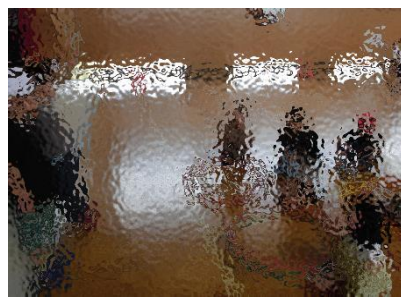
あいさつ会社

各教室を回り、元気いっぱいのあいさつを届けています。



読み聞かせ会社

心温まる本や笑える本などを、気持ちよこめて読んでくれます。



遊び会社

ルール説明、道具の準備をして、自分たちで遊びを運営します。

第3・4学年 「お楽しみ会～いいこと貯金がたまっちゃったよ」

3・4年生では、毎日帰りの会で「自分がかんばったこと、できるようになったこと」を一人が一つずつ発表し、それをビー玉で貯金する「いいこと貯金」を行っています。とうとうビー玉が貯金箱いっぱいになったので、5月24日（金）、31日（金）にお楽しみ会を行いました。子どもたちがやりたい遊びをたくさん挙げて、その中から話し合って遊びを決めました。「おにごっこ」「フルーツバスケット」「人狼ゲームを行いました。みんなの意見を尊重したり、新しい遊びに挑戦したりするなど、話し合いの仕方も上達しました。



ビー玉がたまっちゃったよ！



白熱したフルーツバスケット

第5・6学年 「閉校記念大運動会」

25日(土)、閉校記念大運動会がありました。団長はじめ、副団長や応援団が、馬場小学校最後の運動会を練習の段階から引っ張りました。当日は、赤と白に別れ、お互いが全力で競ったり健闘を讃え合ったりする、素晴らしい姿がありました。また、帰りの会での子どもたちの「やりきった！」という顔は、ここまで一人ひとりが本当に頑張ったからこそ出た表情なのだろうと、とても嬉しくなりました。

